

全日本年金者組合  
**神奈川県本部**  
 〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル  
 TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
 メール: nenkinanagawa@nifty.com

12月24日現勢 組合員 10,680人  
 機関紙 6,500部  
 20万請願署名 22,143筆

# 年金者 しんぶん

神奈川県版 第321号 2015年1月15日  
 全日本年金者組合中央本部  
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル  
 TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777  
 発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円  
 昭和57年6月30日第三種郵便物認可



☆写真を撮ってくれた人 磯子支部の小野均さん

## 春を呼ぶ20回目の年金者一揆

港北支部 大曽根・樽・大倉山ブロック

顔もほころんだ師走の19日午後。店主や買い物客が手を振り、拍手する商店街。「年金下げるな」「消費税10%反対」「大曽根商店街で買い物をしよう」と唱和する月1回、19回目の年金者一揆が通ります。「ありがたいことです」店主の声が聞こえてきました。



神奈川県本部委員長  
**土志田 公佳**

年末の総選挙の結果、自民公明は現状維持の3分の2の議席を得ましたが、沖縄では全員落選する

厳しい審判を受けました。自民党は暴走政治を続ける構えです。しかし、政府と国民との矛盾を深めることとなるでしょう。

私たちは12月の中央本部委員会で「年金を引下げ法律をやめさせる」裁判を起こすことを話し合いました。年金者組合初めてとなる「裁判」、日本の社会保障運動の歴史の中でも重要な意義を持つにちがいないと、全支部で裁判の学習をして、運動を大成功させようではありませんか。

明けまして  
おめでどう

ございいます

年金が減らない、無年金、低年金のない世の中に

女性の会会長

**大貫 多喜子**



今年女性会の創立21周年の幕開けです。高齢女性は低年金の方が多く、「年金下げるな」安倍首相

相直訴運動には一生懸命に取り組みました。安倍首相は、私たちが積み立ててきた年金を「株」にこれまで以上に勝手に運用する一方で、年金支給額を毎年減らしていく仕掛け(マクロ経済スライド)までつくりました。到底許すことができません。

今年女性の会の目標は、女性の会のない支部に会をつくり、活性化を目指したいと思っています。また、「さわやか女性のつどい」の開催もあります。新しい役員でよく相談し成功させたいと思います。



今年の干支は「未年」。話好きでお

となしく、情熱と芯の強さを持つている」といわれ、群れを成すと「家族の安泰を示し、いつまでも平和に暮らす」とのこと▼昨年末の総選挙では、自公が有権者比2割程度の得票で議席の約7割を占めた。民主党は既に政権の信頼を失い、「第3勢力」は消えかけ、共産党は議案提案権を得る大躍進となった。安倍政権への暴走(消費税増税・格差拡大・戦争する国・原発再稼働・米軍新基地)をくい止めることに期待したい▼孟子の教えに「惻隠の情」という言葉がある。「困っている人を見て、自分のことのように心を痛める心。単なる「同情」や「気の毒に思う」のではなく、常にその人の心に寄り添い気持ちを共有すること▼安倍政権の暴走に国民の過半数以上が反対し、特に大多数の高齢者・年金受給者は消費税増税や社会保障切下げに反対している。未年の年頭にあたり「惻隠の心」で「一人ぼっちをなくし」「人々に寄り添って」「家族の安泰と平和を願い」活動しようではありませんか。(妖光)



さわやか女性だより No.47

♪ 討論して 学習して うたって ♪



たくさん作品を並べて

支部だより

中支部

はじめての いいきい作品展

12月6日上台集会所で支部初めての「いいきい作品展」とバザーがひらかれました。

書・写真・絵・ちぎり絵・絵手紙・俳句・川柳・布仕事・紙仕事など大きな会場いっぱい会員、賛助会員の作品が飾られました。



午後には特別参加の座間支部書記長田中文字さんも交えての会食から。在宅介護経験者の話、座間支部の話など聞いたり、頭の体操も行い、最後は

県本部女性の会 第11回総会開催!!

11月28日(金)県民共済みらいホールで第11回の総会を行いました。当日は42支部136人の方が参加しました。



(上)会場みんなで合唱(下右)報告する小早川事務局長(下左)活発な参加者発言

服審査請求、20万請願運動をはじめ、年金者組合としては初めて実行委員会に参加し、しおり広告など全支部が取り組んだ日本母親大会の成功、9月末に神奈川で行われた「全国女性交流集会」も女性の会の協力により大成功した事などが報告さ

第11回女性の会総会・20周年記念のひびき

れました。大貫会長より今後の活動方針の提案があり、その後討論に入りました。

力強く語られた 「憲法を活かす」

午後からは20周年を祝う記念のつどいが同会場で開催されました。記念講演はジャーナリスト伊藤千尋さん(元朝日新聞記者)の「憲法を活かして豊かな生活を」で現憲法の大事さ、憲法を生活に活かしている中南米コストリカの人々の生活模様を90分間、元氣にお話ししていただきました。

海老名支部

だまっぺいはダメ

社会保障の学習で組合の必要性再認識

第8回女性の会総会を12月20日(土)海老名総合福祉会館で開催しました。午前中は、県女性の会副会長村田泰子さんの「これからの社会保障はどうなるの」の学習会が



全員で「ふるさと」を合唱し閉会しました。(松永セキ)

童謡を歌う会と歩みつづける 愛川年金者の会(上)

高齢者25人にひとりが会員

愛川町の高齢者25人にひとりが「愛川年金者の会」の会員です。組織率日本一。一回にわたって支部の実相に迫ります。

この街にまた夏が来て：歌うなら平和を♪ 「アンジェラスの鐘」を愛川年金者の会童謡をうたう会の有志が歌い終わると、愛川町合唱祭会場からは大きな拍手が寄せられた。写真。

20周年記念誌「輝いて生きる」No.2

ぜひご購入ください

各支部の状況と女性の会の歴史、今後の活動の参考になることまちがいないし。たくさんのご注文をお待ちしています。(1冊300円)



共同墓所2015年春

墓前祭

4月16日(木)11時 南葉山霊園

会員には3月初めに案内状が届きます

「童謡をうたう会」は、2000年春、厚木支部から独立間もない頃結成され、当時の参加者は十数人、組合員数は100人に満たなかった。その後、会場が春日台の住宅団地会館に変わり、仲間が仲間を呼び発展してきま

おかげで会員数も増え、370人ほどになりました。仲間を増やすのに、役員の訪問活動の影が薄くなるほどサークルが大きな役割を果たしています。仲間が増える泉でしょうか。愛川年金者の会にとって貴重なサークルです。(野尻 治)



# ドーンと70箱「どうだ安倍首相」直訴名 29万3151筆渡す



芯から冷えた12月17日。富田中央委員長が全国の代表をはげます 首相官邸前

### 神奈川は2万2143筆

### やりとげた支部31

「年金下げるな」。半年にわたって全国を駆け巡った、安倍首相への20万直訴署名は、29万3151筆に達し、12月17日、トラックで段ボール70箱。首相内閣府、厚生労働省に提出しました。神奈川県本部は、2万筆の目標に2万1784筆を集め、49支部中31支部が自主目標を突破しました。

### 仲間増やし運動

### 最高の組合員で迎春 10680人 12支部目標達成

10月から暮れまでの全国仲間増やし月間の結果、全国の組合員数は12万近く。神奈川県本部も支部、組合員の奮闘で1万680人と最高の組合員になりました。目標達成支部は12支部。鶴見、横浜緑、中、横浜みなみ、旭、栄、戸塚、高津、麻生、逗子葉山、大和綾瀬、相模原西

### 「年金裁判」全国議論始まる

暮れに開いた第32回中央委員会で20万署名後の運動を、「年金裁判」でたたかう方針を議論。2月初めの全国書記長会議で具体化されます。

長谷川径弘の  
神奈川の  
地酒今昔  
第8回

### 穏やかな地の酒と酒肴

賀春一沖 賀春一沖など招いて、「蔵開き」を。今年は11日。1票の勝利など、元利の出る年明けに。

### 酒造元と地域住民で つくる祝い酒



「曙光」(茅ヶ崎・熊澤酒造)なんていいですね。この連載、後半になつてきて一服。正月の祝い酒にちなむような話でどうでしょうか。「松美西」(松田町・中澤酒造)は例年、正月に、地元民、得意先



りたて」がなにより。2月は「曾我の酒」(大井町・石井醸造)の「曾我梅林まつり」で西の年金者組合の定番飲み会の場々写真。ここは活性清酒「おり酒」が人気。他の酒を入れずに、これ1本でいき

たい。西正面に化粧の富士山はつちりなど、2月いっぱい。3月初旬(予定)には、「秦野の魅力づくり」が、どぶろくまつり」が、「白笹鼓」(秦野・金井酒造)の仕込みで、市内・御嶽神社境内で10年前の取材でしたが、今も地米づくりの「四十八瀬川自然村」主催で開かれ、村祭り風の会場です。

こんな具合に、酒造元と地域住民とが密着して、神奈川地酒が親しまれています。北側が低い山々、平野の広がり、長い海岸線のある神奈川県。おだやかな地の酒に合う酒肴もある。「しほりたて」で、お正月を。(横浜西支部)

## 箱根表と裏

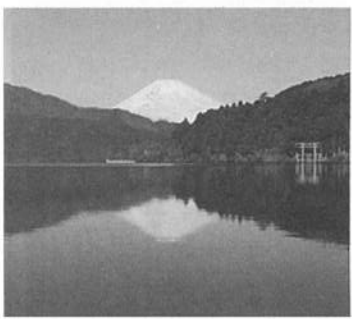


題字 茅ヶ崎支部 藤田香代子 ▶番外編▶

### 過去最高の

### 2千万人の観光客

現在の箱根は、羽田空港から直通バスの運行、町の施設「箱根ジ



さかさ富士(ネットから)

オ・ミュージアム」のオープン、スイス・サンモリッツと友好都市提携に合せて登山電車の新型車両の導入、芦

ノ湖に新型観光船の導入などにあわせ、民間事業者によるホテル・旅館の新設や、リニユールオープンもあり

こちらに進んでいきます。

海外からの観光客は過去最高を記録し、二十

五年度の観光客数は、東日本大震災前の水準を上回る二千万人

減少率が全県一

しかし町は、人口減少現象に直面しています。交通・商店・病院などの生活の不便さ

の転出者です。その上25年後には若

年女性の減少率は70%減という推計(県下最高)です。

ここに危機感を持つ

### 夏野弘司の 年金あれこれ

消費増税10%増税10%が条件となつてい

た年金の受給資格期間25年を10年に短縮

することが、このたび消費増税が先送りされたため実施が先延ば

しされようとしている。10年以上の加入期間

はあるが25年の受給資格を満たさないため無年金となつてい

る人が2007年の厚労省発表でも約17万人もいる

のです。

### 消費税と一緒に先送りしないで 年金受給資格10年で17万人救済

先日70歳過ぎたご夫婦から年金加入記録について相談があり、年金事務所調査したら、夫が約14年、妻が約22年の加入期間であり、お二人とも残念ながら受給資格を満たしていないのです。70歳過ぎであるため国民年金の任意加入もできず、2015年10月からの受給資格期間10年で年

金ももらえないようになるから元気で頑張るよう励ましました。ご夫婦は2015年10月を楽しみにして仕事に励み生計を立てています。年金者組合では、以前から受給資格期間10年を要求し、国も最近の国際的な社会保障協定締結が進んでいるも、国

際比較でも長すぎる25年を10年に短縮するこ

とを2012年に立法化したのですが、そのための財源として消費税率10%増税を条件としました。

消費増税と切り離して受給資格10年を実施せよ、という年金者組合の厚労省要請に対して厚労省はそのためには300億円の財源が必要だと言っています。例えば、政党助成金320億円を廃止しただけで財源は確保できるのです。

こんどの総選挙で、議案提案権を得た日本共産党にも要請して、直ちに受給資格期間10年を実施させましょう。(社会保険労務士)

### 年金者組合と 住まいる net 神奈川建設労連の提携事業

いやな臭いしませんか? エアコンクリーニングで気持ち良い夏を過ごしましょう! **エアコンクリーニング 1台/10,000円(税抜)** 2台目~: 8,000円(税抜) ※お掃除機能付きは+5,000円

【対応メニュー】新築、リフォーム、屋根、塗装、内装、造園、外構、白あり駆除、畳、内装、設備、ハウスクリーニング、バリアフリーなど

フリーダイヤル **0120-88-5593**

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川 2-19-3 建設プラザかながわ 4F TEL 045-534-9961 FAX 045-534-9962 メール info@smile-coop.jp





舞台監督時代の細田さん(青年友好祭にて)

### 土志田委員長の新春訪問

#### 女性に誘われ演劇部に

細田さんは昭和24年日本鋼管に入社。初任給5千円が魅力で受験したが筆記は難しく殆ど白紙、が面接ではやる気のあることを力説したため合格。良い時代だった。

当時、門前ではレッドパーズされた多くの組合員が旗を振っていた。職場では規則がやたら厳しくこれに対する反抗心で組合に入った。

高卒の資格を取りたくて夜学に通う。その学園祭で女生徒から「演劇やたら？」と勧められた。鋼管の組合にも演劇部があったので入部するが、鋼管は男社会。女性部員を獲得するために隣の昭和電線の女性社員を勧誘した。奥さんのとき子さんとはその時

## 京浜協同劇団

川崎幸支部 細田寿郎さん(82歳)



細田寿郎さんと奥さんのとき子さん

## この日、この地で、この人々と「芝居」を選んだ私に妻は理解

#### 京浜協同劇団の誕生

知り合った。時代は資本側からの労働者への攻撃が激しさを増し、総資本対総労働の闘いといわれた三井三池闘争、安保闘争で国会を包囲している最中にも「明日は舞台の初日、どうするか？」と不安に思いながら続けた。熱く燃えていた青春の日々だった。

#### 新居を売って稽古場に

指を刺されたが何故か演劇の方を選んでしまった。組合の重要性は分かっていただけに演劇の神様にそのかされたとしか言いがたない。奥さんは「芝居を続けるなら」と了解をしてくれたのでホッとしました。

京浜地帯には3つの劇団があったが、それぞれが観客や団員の減少に悩んでいた。1959年3月、合同して「川崎協同劇団」が誕生した。(3年後に「京浜協同劇団」に改名)

この地で、この人々と。川崎の地で働き、そこで生きていく人々と芝居を造るということだ。

細田さんは人前で演技をするよりは、と演出に転換した。演出は原作の意図が達成されるよう、自分の解釈で総合的に統括・指導できるのが魅力だったとか。

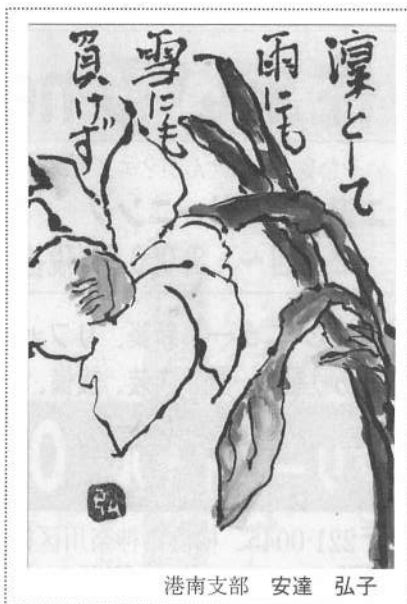
#### 演劇の神様にそのかされ

人生最大の転機は35歳。750人の組合の支部長をしながら、演出は3人交代だったのが1人でやることになった。組合の支部長が演出かの二者択一を迫られる。組合員に「裏切り」と言われ、後ろ

女優の退団には苦労した。結婚して子どもが出来ても稽古場が一定せず子ども連れでは稽古が出来ないことが原因だった。そこで自前の稽古場をつくらうとしたが先立つものがない。やむなく新居(自宅)を売ることを決意。他の劇団員も協力してお金を出し合ってくれた。

演出では原作の解釈の違いから俳優とやりあったり、思ったような演劇にならなかつたり、観客の反応が鈍かったりと悩みは尽きず、苦勞の連続だった。演劇に携わって65年。長くもあり、短くもあつたが良くやってきた。自分たちの経験を活かし、社会派として人間の生命力や希望を描き続けた劇団は、55年を経て十分に存在感を示している。と誇らしげに細田さんは語った。

## 神奈川 年金者文芸



港南支部 安達 弘子

今日からは見る聞く話すは罰の冬

秦野支部 末永 芳久

キイキイと鳴る自転車や開戦日

相模原北支部 佐藤 信

友徳び八十路の霜踏み月詣

近葉支部 梅川 正誠

寝る前に霜夜の星座見ておくか

近葉支部 四海 良通

柿一つ鳥に残して日暮れかな

秦野支部 平野雄一郎

選挙戦師走の寒さに負けないで

秦野支部 町田美智子

すきつぶの子を追いかける落ち葉かな

秦野支部 松本 サト

冬涛の静かに寄する岬かな

港南支部 上原 瑞子

木守柿平らげ鴉カァーと鳴く

平塚支部 木下 祐治

水やりて疎遠の友の椿かな

三浦支部 鈴木 淑子

去る年に余韻残して除夜の鐘

三浦支部 藤田 泰雄

八十路すぎ齢忘れたき年の暮

三浦支部 佐藤 保子

余命なき友と秩父路百舌鳥が鳴く

三浦支部 宮川 勝



港南支部 小早川敏枝

はや師走煮炊き洗濯はげむ喜寿

愛川支部 廣井 瑞枝

山茶花の咲きて垣根の会話かな

愛川支部 田辺 弘己

(川柳)

争点はミクスで憲法触れてない

旭支部 毛利やすひこ

10パーセント計算も重いぜーよ

多摩支部 井出 敏明

肅々は暴走政治の走る音

愛川支部 青井 功

夕六時半値になりて買う弁当

愛川支部 萩田美智子

長寿国植物人間数の内

愛川支部 村井 庄三